

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成 29 年 2 月 23 日 (2017.2.23)

【公表番号】特表 2016-504938 (P2016-504938A)

【公表日】平成 28 年 2 月 18 日 (2016.2.18)

【年通号数】公開・登録公報 2016-011

【出願番号】特願 2015-555259 (P2015-555259)

【国際特許分類】

A 4 7 C 19/02 (2006.01)

【F I】

A 4 7 C 19/02

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 1 月 20 日 (2017.1.20)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

保護用ベッドフレームにおいて、

調整可能ベッド用の連結構造体を支持するサイドレールおよびエンドレールを有する剛性構造フレームを有する支持構造体であって、折り曲げられていない位置にある前記連結構造体の範囲まで実質的に延在し、取付支持材と前記取付支持材に受け止められる弾性発泡緩衝器とを含むパッド入り梁を有し、布カバーが前記緩衝器を囲み、かつ前記取付支持材に締結されており、前記取付支持材が、ブラケットであって、前記サイドレールに受け止められる実質的に「C」字状の要素を組み込み、前記ブラケットを固定するために、エンドプレートから延在し、前記サイドレールの内端に係合するつかみ歯を含み、かつ、前記エンドプレートを弾性的に曲げ、前記サイドレールから前記つかみ歯を解放するための延在する突起部をさらに含むブラケットにより前記構造フレームに取り付けられる支持構造体と、

前記エンドレールから延在する直立突起部と、

前記取付支持材に取り付けられ、前記直立突起部を受け止めるように寸法決めされるくぼみのある中央部分を含む水平帯状要素と、

側部梁要素の前記取付支持材に取り付けられる L ブラケットおよび端部梁要素の前記取付支持材に取り付けられる垂直帯状要素であって、前記 L ブラケットを受け止めるように寸法決めされるくぼみのある中央部分を含む垂直帯状要素とを備えることを特徴とする保護用ベッドフレーム。

【請求項 2】

請求項 1 に記載のベッドフレームにおいて、

前記パッド入り梁が、取付支持材と、前記取付支持材に受け止められ、そこから外方および上方に延在する弾性発泡緩衝器とを備え、布カバーが前記緩衝器を囲み、かつ前記取付支持材に締結されていることを特徴とするベッドフレーム。

【請求項 3】

請求項 2 に記載のベッドフレームにおいて、

前記緩衝器が、平面支持体の端部を囲む前記取付支持材から上方に延在する柔軟性スペーサを含むことを特徴とするベッドフレーム。

【請求項 4】

請求項 3 に記載のベッドフレームにおいて、
前記緩衝器および柔軟性スペーサが押出ポリエチレン発泡体であることを特徴とするベッドフレーム。

【請求項 5】

請求項 1 に記載のベッドフレームにおいて、
前記パッド入り梁が弾性であり、前記梁および連結構造体の中間に入り込む付属物による変形が可能であることを特徴とするベッドフレーム。

【請求項 6】

請求項 1 に記載のベッドフレームにおいて、
前記ブラケットは、実質的に「C」字状であり、前記サイドレールに受け止められ、前記ブラケットは、前記ブラケットを固定するために、エンドプレートから延在し、前記サイドレールの内端に係合するつかみ歯をさらに含み、かつ、前記エンドプレートを弾性的に曲げ、前記サイドレールから前記つかみ歯を解放するための延在する突起部をさらに含むことを特徴とするベッドフレーム。

【請求項 7】

強められた支持フレームによる連結式ベッドの形成方法であって、
剛性構造フレームならびに側部梁要素および端部梁要素を有する梁に取付支持材を提供するステップと、

サイドレールに受け止められるために実質的に「C」字状の要素を側部梁要素に取り付け、ブラケットを固定するために、エンドプレートから延在するつかみ歯を弾性的に広げ、前記サイドレールの内端に係合させ、前記サイドレールから前記つかみ歯を解放するために前記エンドプレートを弾性的に曲げるための延在する突起部をさらに握持するステップと、

エンドレールから延在する直立突起部を取り付けるステップと、

水平帯状要素を端部梁要素の前記取付支持材に取り付けるステップであって、前記水平帯状要素が前記直立突起部を受け止めるように寸法決めされるくぼみのある中央部分を含む、ステップと、

前記水平帯状要素を前記直立突起部上に摺動させるステップと
を含むことを特徴とする方法。

【請求項 8】

請求項 7 に記載の方法において、

L ブラケットを前記側部梁要素の前記取付支持材に取り付け、垂直帯状要素を前記端部梁要素の前記取付支持材に取り付けるステップであって、前記垂直帯状要素が前記 L ブラケットを受け止めるように寸法決めされるくぼみのある中央部分を含む、ステップと、

前記 L ブラケットを前記垂直帯状要素に挿入すると同時に、前記 C 字状要素を前記サイドレールに取り付けるステップと
をさらに含むことを特徴とする方法。